

会計監査報告書

日本脳科学関連学会連合

代表 岡部 繁男 殿

2017年（自2017年1月1日至2017年12月31日）の日本脳科学関連学会連合の会計について、会計帳簿および必要書類に基づき監査した結果、その内容が適正かつ経理事務が正確であることを報告いたします。

平成30年2月26日

監査委員

川人光男 

平成30年3月31日

監査委員

神庭彦信 

今後の注意点

川人光男

- 2016年12月の納品案件について、1月にお支払いをされており、それを2017年1月計上とされていますが、会計上の計上基準から考えると、支払日ではなく納品・検収月にて計上されることをお勧めします。(証憑番号1と2)
- 寄附金につきまして、メールのやり取りのみが添付されていますが、可能であれば、仮受金でも寄附金申込書など団体名と金額が分かるもの、そして他団体へ送金するとしても請求書を先方から頂くなど、お金の流れを明確にする証憑を整備されることをお勧めします(証憑番号5)。
- 宅急便の費用など、多分にどなたかが立て替えられていると思いますが、その方が確実に返金を受け取られた証明として、受領印を残すなどの対応をされることをお勧めします(証憑番号7、19、26)

以上